



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity  
Serve with Love  
Work for Peace

真心の行動・慈愛の奉仕・平和に挺身  
1995～96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンRI会長

### ●本日の例会

7月28日／第426回例会

### ■卓話 「日独2つの戦後50年」

欧亜トレード・サービス(有)取締役会長  
東京麹町ロータリークラブ会員

園田 和郎 氏

### ●先週報告

7月21日／第425回例会

### ■卓話「就任のご挨拶」

クラブ奉仕委員長 柴藤 清三郎 君 社会奉仕委員長 入沢 頼二 君  
職業奉仕委員長 吉田 用親 君 国際奉仕委員長 鈴木 重徳 君

### ■会長報告 地区丸山ガバナーよりの地区指名委員長の委嘱状を田辺賢三会員にお渡し致しました。

■幹事報告①上期会費と例年通り忘年家族会費を併せて請求させていただきます。  
また、先般95～96年度版「R全国会員名簿」「R手帳」を申し込まれた会員の方にはその品代も請求させていただきます。

②「Rorary World」(第2巻第1号)を回覧させていただきます。

### ■親睦活動委員会(川鍋委員長)

8月1日に火曜会が開催されます。場所は全日空ホテル37F「アストラル」、テーマは「火曜会今昔物語」です。火曜会も長い歴史を持ち、当初からの会員も多数いらっしゃいますが今回は河原会員に口火を切って頂き、古い会員は昔話に花を咲かせて頂き、新しい会員は火曜会の意義を認識しより親しみを持って頂ければと考えます。多数の会員の出席をお願い致します。

### ■前年度国際奉仕委員会(石坂委員長)

前年度第2750地区矢野ガバナーより昨年度の当地区における米山奨学会への寄付金は、12,600万円(対前年比800万円増)との報告と支援へのお礼がありました。尚、当クラブの寄付金(普通・特別寄付合計)は153万円、米山功労者3人・準米山功労者5人でした。

### ■出席報告●会員70名・出席48名・欠席22名(出席規定免除者1名)

ビクター(6名・敬称略)／中谷良恭(千里)、矢野弾(東京世田谷)、細川珠生(東京神宮)、大嶋康嗣(東京芝)、F.WICH・蟻川浩雄(以上東京南)

### ●新会員のご紹介



セ ラ カズ ノブ  
世 良 和 信 君

(95年7月21日ご入会)

生年月日 1947年5月14日生(48才)  
事業所 世良・金井国際特許事務所  
役職 所長  
所在地 〒105 港区新橋3-5-2  
新橋OWKビル5F  
TEL 3580-7256  
FAX 3591-2207

職業分類 弁理士(商標)  
住所 〒156 世田谷区八幡山2-3-3  
TEL 3306-3128  
推薦者 山川政樹君、馬場一廣君

### ニコニコBOX

順不同、敬称略  
7月21日／14件 ￥47,000  
95～96年度累計 ￥177,000  
多額のご寄付を有難う  
ございました。

蟻川 浩雄(東京南)／御無沙汰致しました。山川 政樹／世良さんの入会歓迎します。西澤 正雄／誕生日お祝い有難うございました。馬齢を重ねてきましたが、一年々々を大切にと思っています。佐藤 定宏／気候誠に不順、皆様お大事に。河原 勢自／ニコニコ担当の渡邊さんのにっこりしたほほえみに応えて。情報委員としてお世話になりました。柴藤清三郎／本年度のクラブ奉仕ご協力よろしくお願い申し上げます。平井 逸夫／河原さん写真有難うございました。入沢 頼二／社会奉仕委員会の「話しましょう、聴きましょう、防災対策」にご理解を。福田 恭三／二宮さんソングリーダ代っていただきありがとうございます。高須 康有／高橋先生本日は大変お世話になりました。小原 健／早く梅雨があけますように。佐々木忠行／早く梅雨があけますように。清原 元輔／佐藤さん写真ありがとうございます。渡邊 治／今日はニコニコ担当として皆さんにご無理を申しました、御協力ありがとうございます。

## ●1994-95年度 ニース国際大会('95.6.11~14)に参加して



パレ・デ・エクスポジション  
開会式会場

6月10日(日)ロンドンからマルセイユ経由ニース入りしました。ニースは人口40万人高級リゾート地コート・ダジュールの中心都市。四季を通じ花が咲き乱れる美しい都市です。特に海岸沿いのプロムナード・デ・サングレは、高級ホテルやブティックが軒を並べ素晴らしい町並でした。

本大会には約33千人(内日本人は4千人)が参加。開会式会場パレ・デ・エクスポジションは満員の盛況でした。当クラブからは斉藤さんも参加されましたが、別行動の為、現地では御目にかかれず独り旅でしたが、桑名中央RCからバナー交換の申出があったり、大分RCの二組のご夫婦と昵懇になり、行動を共にする等楽しい旅行になりました。

1995-96年度のカルガリー大会('96.6.23~26)には、当クラブから大勢で参加したいものです。  
(伊部和夫記)

## ●青少年交換(派遣)学生・清家純さん近況報告 <第10報>

今日やっとFinal Exam(期末テスト)が終わったところです。明日から夏休み。とってもうれしいけれど少し寂しい様な……。友達に話したら「やっとFinal Examも終わって、まちに待った夏休みだよ。何言ってるの?」と怒られてしまいましたが、やはり実際に終わってしまうと寂しいものです。初めて学校に入った時、あんなに緊張していたのに、今ではもちろん生活の一部で私を一番成長させてくれた場所である学校。そう思うと、複雑な心境です。

今月の私の生活はと言いますと、Final Examぎりぎりまで、ソフトボールの試合があって、なかなか忙しかったです。けれどソフトボールも公式3回戦負けてしまい終わってしまいました。試合内容は悪くなかったのですが、運が悪かったなと言った感じです。けれど、今、本当に心からソフトボール部に入って良かったと思っています。入る前は友達のいるバトミントン部に入ろうかと思いましたが、これは、友達を増やす大きなチャンスだと思い、勇気を出してソフトボール部に入って良かったです。初めは、友達と呼べる子もできず、キャッチボールの相手に困ってしまっただけです。入部してから1ヶ月ぐらいいは毎日練習で、その後、試合のシーズンになり週に3、4回の試合があります。その試合が始まって、試合に出る様になり、チームの役に立てる様になった頃から、友達も増え、楽しくなってきたと思います。そして今でもチームの子と夕食を食べに行ったり、コーチの家にあそびに行ったりしています。ルールは同じソフトボールなのですが、日本との違いはよく感じました。一年中部活をやることは無くシーズンで区切られているという様な違いはもちろん多いのですが、私が驚いたのは、全員が全員ガムを噛んで部活をすること、そして、やたらグラウンドにつばを吐いたり、ガムを吐いたりすること。(この私が、いつも女の子でしょ。と言いたくなります。)それに三振した時なんて大変。バットは投げるは、メットは投げるは、人の言うことは無視するはで、怖いものです。まあそれだけ試合に真剣なのかもしれませんが……。 (しかし怖い……。)そして私が思うアメリカの良い面は、毎日試合の結果と内容、活躍した人の名前などが新聞に載るのです。このお陰でチームのやる気は、一層増していると思います。

## ●「ポリオのない世界を夢見て」

本年度のRIハーバートG. ブラウン会長のテーマは今こそ身を捧げて“真心の行動・慈愛の奉仕・平和に挺身”であり、これはまたそのまま地区の重点目標ともなっています。このテーマの中でも重要な要素となっていますのが奉仕の四大部門の強化と会員増強そしてポリオの撲滅です。ポリオのない世界を実現するため、ロータリークラブとロータリアンに「あなたはできますかー慈愛の奉仕、世界社会においてポリオ・プラスを通じて子供達に予防接種を、ポリオ撲滅運動のために奉仕しましょう」と呼び掛けているのです。

世界保健機構(WHO)の本年度のテーマも「目標2000年、ポリオのない世界」であり、ロータリークラブはこのテーマを支援する活動を実施するように奨励されております。  
(ガバナー月信、Rotary World より)

## ●お知らせ

・95~96年版「公式名簿」1部=\$9 (お申込は事務局まで)

・他クラブ例会場変更、例会臨時変更

東京駒場RC: 95年7月より例会場変更

(新例会場) 東天紅 渋谷区渋谷2-15-1 東邦生命ビル31F

(ビジター費) 4,500円

東京日本橋東RC: 7/31(月)→夜間例会

東京西南RC: 8/1(火)→7/31. 8/1. インターアクト年次大会に振替

東京城西RC: 8/2(水)→

## ●次回予告

8月4日/第427回例会

## ●卓話予定「メディアの戦後史」

放送作家 永 六 輔 氏

東京新南ロータリークラブ

会長: 山川政樹 副会長: 柴藤清三郎 幹事: 関 征春

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、  
植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、  
相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、  
吉岡 琢磨、大村 富俊(編集担当順)